

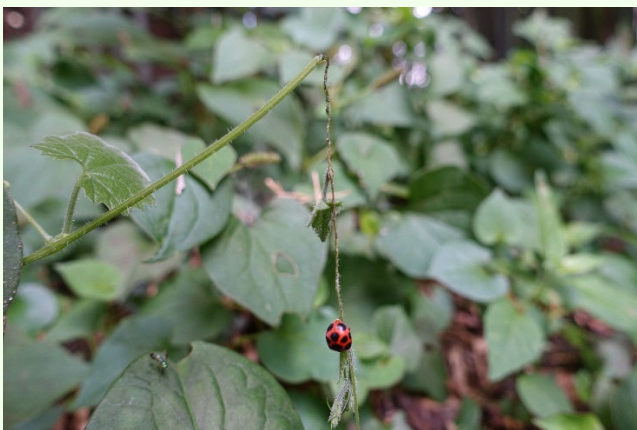
活動分野	森の保育		
タイトル	動くものを見つけよう！		
実施日時	平成29年7月12日（水）9時30分～11時		
実施場所	野田市三ツ堀里山自然公園		
受講者	27名（園児25名保育士2名）	F I C会員他スタッフ	2名

### 活動の内容 担当 植村、黒岩

今日も朝から暑い。木陰でドングリ体操をして出発だ。今日のテーマは『動くものを見つけよう！』虫でも鳥でも魚でもいいよ！ 見つけたら教えてください。と話をして出発だ。クヌギの木の下を見るとアリが沢山木登りをしていた。アリが登って行く方向を見ると幹の中ほどでカナブンが6匹樹液を吸っていた。しかし、残念ながら今年もカブトムシはいなかった。



草むらではアゲハチョウや葉っぱに止まっているナナホシテントウムシを見つけ子供たちは賑やかだ。更に進んで枯れ枝の先を指さして、何かいるけど分かるかな？ と言っても暫く気づかない。枝と全く同じ色のヤゴ（オニヤンマ）がいるよと言うと園児たちはびっくり。鳥などの生き物に見つからないよう工夫しているんだね、と説明するとすごいねと納得していた。池ではアメンボウやメダカ、タナゴ、トンボ（ノシメトンボ、コシアキトンボなど）、ツバメを発見。傾斜のある広場では木陰で水分補給後、バッタやカマキリ、モグラ塚などを見つけた。小川の中を注意深く覗き込むとザリガニを発見、泥を巻き上げて逃げる姿に歓声を上げていた。



折り返し地点で給水したら帰りは少し急ぎ足、「さんぽ」を歌いながら元気に帰ってきた。今回見つけた動くものは昆虫、魚、鳥合わせて28種類だった。子供たちは凄い！